

～1学期終了にあたって、保護者の皆様に学年主任からのメッセージをお伝えします～

「GREEN friends」手と手を取り合える学年に

1 学年主任 川瀬 晶詠

友だちになれる魔法の言葉「GREEN friends」を1学年（緑学年）のスローガンとして学級委員のみなさんが、学年集会（レク）で発表しました。もっとみんなと仲良くなりたい、ほとんどの人がそう思っているのだと思います。そのきっかけともなった学級対抗お玉リレーでは、頑張るクラスメイトをみんなで応援し、盛り上げ、笑い合いました。「この学年いいな」と私が思ったのはもちろんのこと、生徒のみなさんもさらに自分たちのクラスや仲間が好きになったようです。

普段の生活でもだんだんその人らしさやクラスの色が出てきて、ますます気持ちが通い合う学年になると感じています。挨拶ができること、お礼がいえること、授業中の挙手が多く前向きなこと、先生に頼まれたら快く手伝ができること、体調の悪い人を気遣えること、チャイム着席の声かけや実施ができること、楽しいことが大好きでノリがいいこと、失敗したら反省し改善できること、つらい時は伝えてくれること、みんなの良さをあげればいくらでもあります。これからも、緑学年全員で、今だからこそできることを一生懸命、誰一人悲しい思いをせず、手と手を取り合い過ごしていきましょう。

コロナに負けず、暑さに負けず、自分にも負けず！

2 学年主任 大字 宏史

「コロナに負けず、暑さに負けず、自分にも負けず！」

新型コロナウイルスによる休業期間を経て、間もなく1学期が終わろうとしています。

世界中で感染者が増加する中で、学校でも今までにはなかった学校生活の習慣が続いています。

さらに、梅雨どきの天候で、雨や蒸し暑さなども加わり、自宅での快適な生活とは真逆な環境なのかもしれません。

授業では、休業期間が解除されたばかりの時は「やる気(意欲)」をもって「集中」して取り組んでいたと思いますが、いざは本格的に授業が始まると、内容は難しくなるし、「気持ちが前に進まない」ときも想像するには難しくありません。

さて、2年生になったみなさんは、1年生のときよりもさまざまなことに対して「頑張る基準」を上げる必要があります。今まで「できていた」「頑張っていた」ことはもちろん、今まで以上に自宅や学校での学習や後悔しない自分作りを中2レベルまで努力して引き上げましょう。

まだ中2、されど中2、残された中学校生活もおよそ半分です。

「コロナに負けず、暑さに負けず、自分にも負けず！」根気強く自分を成長させようと努力するみなさんを先生達も一生懸命サポートしたいと思います！

卒業に向かって

3 学年主任 杉山 利明

3ヶ月間の臨時休校が明け6月から分散登校、そして6月の後半から一斉登校になりました。久しぶりに登校した生徒は笑顔で元気な姿を見せてくれ、身長も顔つきも大人になった印象でした。そして、

誰もいない静かな学校にようやく活気が戻ってきました。授業中心の毎日ですが、休み時間から次の授業のテスト勉強をしながらクラス全員が鉛筆を持って勉強をしている風景が見られたり、チャイム席も2～3分前には全員着席して準備万端で授業を受けたりしています。当初7時間というハードな時間割でしたが、集中して一生懸命に受けている姿が印象的でした。この調子でいけば、進路でも様々な困難を乗り越えて将来の展望が開けていけると思います。

今回の休校で様々な行事が延期や中止になったり、部活動も最後の大会ができなくなったりと例年は普通に行っていた本当にかげがえのない時間を失い一番苦しんでいるのは子供たちだと思います。学校では内面的なケアを心掛け、本来、行事や部活動で培うべきことを日常生活の中で考えたり、体験できる場面を少しずつでも行ったりできればよいと思います。この青学年の良いところは「素直な心」と「思いやり」をもっている生徒が多いところです。1年生の時から培ってきたものをもとにして、3年間の軌跡をしっかり残し、学校を変えていってほしいです。そして、それぞれの個人も人として大切なものをしっかり身に付けて卒業して行ってほしいと思います。



### 【学校からのお知らせ】

#### 『コロナウイルス感染症に対する対応について』

発熱、かぜ症状、全身倦怠感、息苦しさがあるなど、児童生徒の体調が優れない場合は、自宅療養をお願いします。

児童生徒が感染した場合、濃厚接触者となった場合、PCR 検査を受ける場合や、同居家族が PCR 検査を受ける場合は、速やかに学校に報告をお願いします。

#### 『「ハマ弁サマープログラム」推奨のお知らせ』

先日、教育委員会からの「ハマ弁サマープログラム」の案内を配布しました。これは「登下校時のお弁当の荷物を減らして負担を軽減する」「栄養士の考案したメニューで夏の健康維持を図る」「保護者の皆様のお弁当作りの負担を軽減する」等を目的としてハマ弁の利用をおすすめするプログラムです。例年とは違う夏であることを考慮し、本校ではこのプログラムを推奨することとします。もちろん家庭弁当をご持参いただいたり、業者弁当をご利用いただいたりして結構ですが、このプログラムもご活用いただき、例年とは違う夏を乗り切っていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。